

～住民協働による道路維持管理

みんなで考える快適ロード事業

概要

○ 「みんなで考える快適ロード事業」とは？

従来、道路の維持管理は、道路管理者がパトロール等によって道路の状態を把握し、計画的路補修・除雪・草刈り等を行い対応していましたが、近年、道路の維持管理に関して住民の関心が高まってきており、苦情や要望が増えてきています。

これは、1) 行政が計画的におこなっている道路の維持管理がうまく住民に伝わっていないこと、2) 一定の基準のもとに行う草刈りや除雪作業では、場所によっては地域の特性に合っていないこと、等によるものと考えられます。

そこで県土整備部では、道路の維持管理について情報共有する場を設け、また意見交換やワークショップ等を行ながら行政と地域住民双方にとってメリットがあるような新しい道路の維持管理のあり方を、道路管理者と地域住民、また地域で活動するNPOと一緒に考えていくこととしました。これが「みんなで考える快適ロード事業」で、平成17年度、18年度に実施いたします。

○ 事業概要

本年度は、花巻・水沢・一関・岩泉・二戸の県内5地域で実施することとなりました。スケジュールは以下の表のとおりとなっています。

時期	実施概要	備考
8月	上旬 趣旨説明会 市町村、県、NPO	事業実施計画の共有と、事業実施方針の検討。
	下旬 実態調査 5地域にて実施	中間支援組織と市町村、県との情報共有と進行確認
9月	上旬 第1回目 地域内意見交換会・WS 5地域にて実施	現状確認、維持管理方向性を定める。
	下旬 第2回目 地域内意見交換会・WS 5地域にて実施 ※モニタリング実験等の実施要望のある地域では、WSと同日に実施する。	維持管理実施方法の検討
10月	中旬 第3回目 地域内意見交換会・WS 要望のあった地域にて実施 ※主に、除雪モデル事業を控えている地域で実施する予定。	除雪モデルプロジェクトの検討やアダプト制度実施内容検討等
12月中旬～下旬	報告会 盛岡にて実施予定 ※県土整備企画室のフォーラムで内容発表の予定。	



○第1回 岩泉地区 意見交換会

日時：8月31日（水）10:00～12:00

場所：岩泉町役場大川支所

参加者：大川地域住民、いわてNPOセンター、NPO法人パートナー、みやこNPOサポートセンター、岩泉町、岩手県

意見交換会内容：

(地域の課題・要望について)

- ・草刈りについて、業者は年1回行うというのが現状。地元が行うことができれば、2回程度は草刈りできる。地区ごとに分担して行うのが望ましい。また、作業に対しては、相当分の対価を県から地元に支払って欲しい。
- ・除雪について、現在除雪をしている業者は他地区の業者であるため、大雪時の対応は1～2日対応が遅くなる。また、歩道除雪についてはほとんどしていないのが現状であり、除雪機械があれば、地元で行うのが望ましい。

(今後の方針について)

- ・歩道除雪については、県で小型除雪機械を貸し出し、地域住民のボランティアにより今年度試験的に実施したい。
- ・地域住民による草刈りについては来年度以降の実施を検討したい。
- ・上記について他の地域住民も参加したWSを開催し、課題等を洗い出していく。



○第1回 花巻地区 意見交換会

日時：9月3日（水）10:00～12:00

場所：花巻市星ヶ丘1丁目公民館

参加者：星ヶ丘地域住民、いわてNPOセンター、花巻市、岩手県

意見交換会内容：

(地域の課題・要望について)

- ・この地域は新興住宅地で約500世帯が存在するが、地域に対する関心が薄く、約半分の世帯しか自治会に入っていない。また地域の行事にも参加しない。

- ・現在は市道の草刈りはやっている。県道の草刈りも行うとなると保険や看板等、お金がかかることになる。

(今後の方針について)

- ・地域住民による草刈りを来年度から実施することとした。それに向けて県で仕組みづくりをおこなっていく。

- ・次回の意見交換会では、実際に草刈りや街路樹の剪定を行いながら、問題点を洗い出していく。



○ 終わりに

この事業はまだ始まったばかりではありますが、地域のことはやはりそこに住む方が一番地域のことを良く知り、またその地域のことを良くする術を知っていると感じました。そして道路の維持管理を通じて地域が主体性をもって地域づくりにとりくことで、それぞれの地域（社会）力を高め、後生の人々まで長く愛着を感じられる地域を創造することができるのではないかと思います。

この事業を通じて県土整備部では新しい道路の維持管理のあり方を見いだし、その役割の一端を担えれば幸いです。

